

平成 20 年 4 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日の間に川崎医科大学附属病院

で脳梗塞（原因不明の脳梗塞）と診断された患者さんへのお知らせ

課題名：原因不明の脳梗塞患者の臨床的特徴と転帰に関する観察研究

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、平成 20 年 4 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日の間に、当院において脳梗塞（原因不明の脳梗塞）と診断された患者さんについて、入院時の臨床情報と予後を検討するための後方視的調査研究を実施します。

入院中に行った検査項目で予後に関連する因子が何かを検討することを目的としています。

研究期間は、平成 28 年 3 月 14 日から二年間の予定です。

治療介入を伴わない既存資料のみを用いた後方視的研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は匿名化し、誰のデータか分からない状態で解析されるため、個人情報外部に漏れることはありません。

なお、今回の研究データを将来の研究のために用いたり、他の研究機関に提供する可能性があります。その際には研究課題について倫理委員会の審査を再度受け承認を得て実施いたします。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究を運営するために必要な事務的経費は、研究責任者の教員研究費を用いて遂行します。また本教室は大塚製薬（株）、バイエル薬品（株）、第一三共（株）、サノフィ（株）、アステラス製薬（株）、武田薬品工業（株）、塩野義製薬（株）、ファイザー（株）、MSD（株）、大日本住友製薬（株）、田辺三菱製薬（株）より奨学寄附金の受け入れ、公益財団法人先進医薬研究振興財団（出資会社：田辺三菱製薬）より研究助成金の受け入れが及びブリistolマイヤーズ（株）、第一三共（株）、サノフィ（株）から講演料の受け入れがありますが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。なお、上記企業は、本研究課題には直接関係はない企業です。

研究に関してご質問のある方や研究への参加を希望されない方は、下記までご一報下さいますようお願い致します。

【問い合わせ先】

担当者：所属 脳卒中医学 職名 教授 氏名 八木田佳樹

TEL：086-462-1111

FAX：086-464-1128